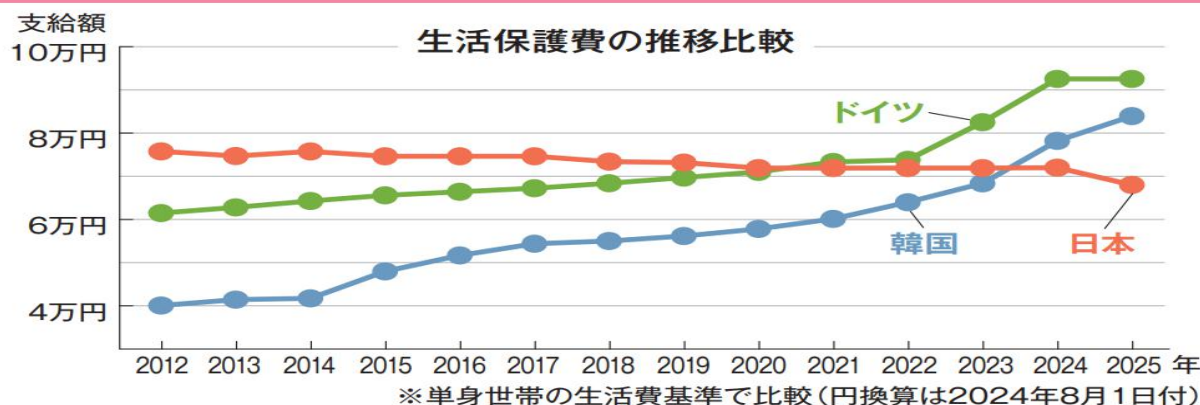


# 物価高で暮らせないぞ！ 下げるな！上げろ！ 生活保護基準

予算編成  
直前  
緊急  
院内集会

～ガラパゴス化する日本の生存最低ライン

諸外国は物価高対応で引き上げ、引き下げ続けているのは日本だけ



この間、生活保護基準は引下げられ続け、その違法性を問う「いのちのとりで裁判」では19勝14敗と原告側勝訴があいついでいます。特異な物価高が続く中、生活保護利用者の「生活苦」による自殺が2022年86人から2023年118人へと急増しています。

ドイツや韓国は保護基準を大きく引き上げているのに、国は、来年度、都市部の高齢者を中心にさらに基準を下げようとしています。日本は、どこまで情けない国に成り下がるのでしょうか？

「物価高にあわせて基準を上げろ！」の声を政治家に届けたいと思います。

プログラム ※当日予定が変わることもあります

進行: 雨宮処凛(作家・活動家)・稲葉剛(つくろい東京ファンド)

開会あいさつ : 新里宏二(弁護士・全国クレサラ・生活再建問題対策協議会代表幹事)

「何が問題か」: 小久保哲郎(弁護士・いのちのとりで裁判全国アクション)

「生活保護利用者は13%の物価高」: 高木健康(弁護士)

「ドイツに学ぶ」: 布川日佐史(法政大学教授)

リレートーク・さまざまな当事者の声

竹内広人(中央労協事務局次長)、坂田亮平(全国青年司法書士会会長)

瀬戸大作(反貧困ネットワーク事務局長)、福本和可(司法書士、なんでも相談会事務局) ほか

国会議員スピーチ・メッセージ紹介

閉会あいさつ : 尾藤廣喜(弁護士・いのちのとりで裁判全国アクション 共同代表)

・2024年12月4日(水)

12時～14時30分

・参加費無料

・会場; 参議院議員会館講堂

(最寄駅; 東京メトロ「国会議事堂前駅」ほか)

・オンライン; Zoom ミーティング

お申し込み

締切は12月1日(日)

申し込みは下記またはQRコードから

<https://forms.gle/cvhDBvmF27PP4EAw5>

TELやFAXのお申し込みは以下までお願いします。

**会場での参加申込は先着順となります。ご都合のつく方はぜひ会場でご参加ください。**



お問合せ

〇いのちのとりで裁判全国アクション事務局

メール inotori25@gmail.com

〇全国生活と健康を守る会連合会事務局

TEL 03-3354-7431

FAX 03-3354-7435